

要請番号 (JL06018A05)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ネパール	A203 交通安全		個別	新規	2年	・ 2018/3 ・ 2018/4 ・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

内務省

2) 配属機関名 (日本語)

ネパール警察首都圏交通警察局

3) 任地 (カトマンズ郡カトマンズ市) JICA事務所の所在地 (カトマンズ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はカトマンズ盆地内を所轄する交通警察。2006年より学校での交通安全教育、ドライバー組織等と連携して路上での交通整理や啓発活動を行っている。現在4代目のシニア海外ボランティア(SV)が2018年6月まで予定で活動中で、ラジオ放送や新聞記事を通じ、大型バスドライバー、タクシードライバー、歩行者等対象別に注意喚起を行い、違反者、事故惹起者に対する講習会用のテキスト作成等交通安全教育内容の見直しと指導教育を行っている。外国からの支援は特にない。配属先からは交通警察官への交通管理指導を行う後任SVの要請も同時に挙がっており、SVとの協働が期待されている。青年海外協力隊(JV)としては初代。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

カトマンズでは、交通量が急速に増加し飽和状態となっており、交通渋滞、増加する交通事故は深刻な問題である。歩行者、ドライバーともに交通ルールへの遵法意識が乏しく、整備不良車両が氾濫しており、道路交通状況も劣悪な中、配属先ではクラクション規制、歩行者の横断方法規制、違反者取締強化等を次々に打ち出し、交通安全を図ろうとしている。歴代のSVと配属先の取り組みにより、交通マナーは少しずつ改善されているが、運転手・歩行者の交通安全意識の向上には、まだまだ時間がかかること、及び配属先スタッフは違反者への再教育に時間を取られ、地域住民に交通安全の啓発活動を実施する時間を取ることができないことから、交通安全の啓発活動を実施するJVの要請が挙がった。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先スタッフと協力して以下の活動を行う。

1. 当国の交通規則、及び交通事情を把握する。
2. 主体的に学校等を巡回し、生徒・児童に対し交通安全啓発を実施する。
3. 公共交通関連団体や学校等にて、新しい手法(紙芝居、劇、歌等)を導入し、交通安全教育を推進する。
4. 事故の発生原因分析をサポートするために、手書きやワードで作成されている交通事故報告書をエクセル等にデータとして取りまとめる。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし。

4) 配属先同僚及び活動対象者

チーフ 男性、50代
プログラム担当警察官、男性8名

5) 活動使用言語

ネパール語

6) 生活使用言語

ネパール語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[参考情報]：

- ・交通指導等関連する活動経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（0～35℃位） [電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水源]：（不安定）

【特記事項】

【類似職種】

- ・コミュニティ開発
- ・統計

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。